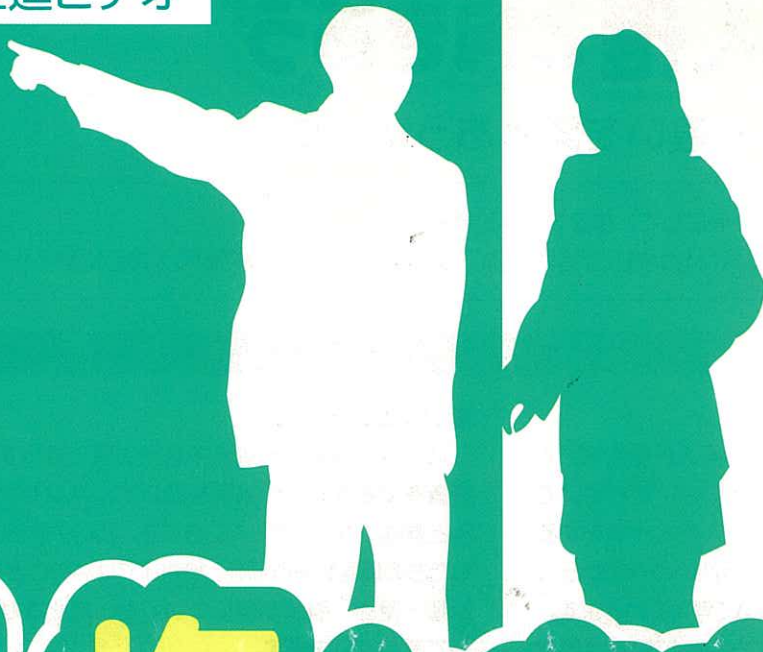


人権啓発推進ビデオ



人権と向きあう

— 違いを認めあうために —

障害がある人

外国人

ハンセン病

部落問題

企画意図

人権とは、人が生まれながらにしてある権利ですが、その権利が尊重されずに様々な問題が起こっているのが現実です。人権を尊重するとは、相手との「違い」を認め、互いに理解することではないでしょうか。それには、まず、相手との「違い」を知るということが重要です。人は、知らないことによって、無自覚に差別してしまうことがあるからです。「違い」を知った次に重要なのは、その知識を基に自分で考えるということです。当然ながら、私たちは、一人では生きていけません。ですから、自分の事を大切に考えるのはもちろんですが、相手のことも大切に考えられるようになることが重要です。このビデオは、現存する人権的な問題を知ってもらい、人権に向きあってもらうきっかけになることを目指して企画しました。

上映時間 28分 [C#3105]

ビデオ版 81,900円(本体 78,000円)

字幕版あり [C#3106]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

人権と向きあう

— 違いを認めあうために —

構成

違いという言葉キーワードにして、作品を展開します。

「障害がある人」「外国人」「ハンセン病」「部落問題」について、当事者の言葉で観る人の心に訴えかけます。

内容

● 障害がある人

・横河ファウンドリー株式会社…知的障害がある人が多数働いている会社です。この会社では、障害がある人がいきいきと働いている姿が見られます。「職場で知的障害がある人達と仕事をするために大切なことは何なのでしょう？」という問いの答えから、障害がある人への私たちの思い込みや偏見について考えていきます。

・先天性脳性麻痺の為に、車椅子での生活をおくっている大野牧子さん。大野さんは障害の為に働くことが出来ず苦労してきました。パートナーである川手泰郎さんとも籍を入れることが出来ません。しかし、二人は自分らしい生活を模索して努力しています。このパートでは「障害がある人の“障害”とは何か？」を中心に考えていきます。

● 外国人

・東京外国人雇用サービスセンター…外国人の雇用相談や紹介を行う、公共職業安定機関です。外国人が日本で働くにあたっての障壁について、外国人を支えている方の言葉を通して考えていきます。

・株式会社エイチ・アイ・エス…この会社で働く中国人の金天杰さんと金さんをサポートする先輩社員の言葉を通して、外国人とともに働くことについて考えていきます。

● ハンセン病

ハンセン病国立療養所多磨全生園で暮らす人々とハンセン病回復者を支援する方の言葉を通して、ハンセン病に対する根強い差別と偏見について考えていきます。らい予防法の廃止が遅れたのは、私たちの偏見や差別意識と無関係ではないことを理解していきます。断種・墮胎、強制隔離についても、風化させてはいけない問題として考えていきます。

● 部落問題

部落問題は、過去のものと考えられていますが、今でも存在します。今回、結婚差別に遭っている方に出演していただき想いを語ってもらいましたが、顔を出しての出演ではありません。これこそが、差別が現存していることの表れだと思います。この事実を私たちはどのように受け止めるべきなのでしょう。

次に、浦本誉至史さんです。浦本さんは、周辺住民に差別はがきを送りつけられたり、インターネットの掲示板に差別的な書き込みをされたりしました。その恐怖の渦中、浦本さんを救った大家さんの存在をクローズアップします。自分が大家さんの立場だったらどうするか、自分が周辺住民として差別はがきを受け取ったらどうするかを考えていただきたいです。

■ 監修にあたって

「先祖が悪いことをしたのかもしれないけれど…」と現在の自分に降りかかる差別を「先祖」と結びつけて考えることは、いまを生きる「個」を大切にしようとする人権の考え方とは相容れない、理不尽なものです。

だけれども、「なんで、自分はいまこんな目に遭っているんだろう、いったい私が何をしたっていうんだろう、誰が悪いんだろう、私と周りの人って何が違うんだろう、違うっていけないことなんだろうか、なんで、なんで…」と、なんとか自分が置かれた状況を理解しようと、時に理不尽なことにまで思い巡らし、それでもやっぱり納得のいかない、受け止めがたい差別が現にあります。

彼我の間に何らかの「違い」を見出し、差別する…。でも元来、人は一人ひとりが違った、かけがえのない存在です。

差別の現実に深く学び、当事者の声に耳を傾け、違いを個性と考え、人権の視点から「違っていいんだよ、そのままでもいいんだよ」と認め、互いに尊重する社会、職場を目指してこのビデオは創られました。

東京人権啓発企業連絡会 常任理事

JFEスチール 人権啓発室長 竹内 良



プロデューサー… 真野 友也
田野 稔

制作協力… グループ現代

監督・構成・編集… 竹内 雅俊

企画・制作… 東映株式会社 教育映像部

2006年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

〒730-0013

広島市中区八丁堀16番10号(広島東映劇場内)

東映株式会社教育映像部

広島出張所

電話 511-2066 FAX 221-0966